

平成15年度 新規の大規模研究開発の評価について

総合科学技術会議では、新たに実施が予定されている大規模な研究開発*について、あらかじめ評価専門調査会で調査・検討し、その結果を受けて評価を行うこととしている。
(平成14年4月23日総合科学技術会議決定)

平成15年度に新たに実施が予定される大規模な研究開発については、以下の方法で評価を実施することとしたい。

* 研究開発期間における設備整備費総額が約300億円以上、
または設備整備費及び運用費等の総額が約500億円以上

1. 評価課題

◎再生医療の実現化プロジェクト

【文科 15年度45億円/総額675億円】

◎準天頂衛星システム

【総務・文科・経産・国交 15年度123億円/総額782億円】

◎イネゲノム研究

【農水 15年度103億円/総額450億円】

2. 今後の進め方

- ・ 評価専門調査会において、有識者議員・専門委員数名が中心になり、さらに外部より専門家・有識者を招き、課題別の評価検討会を設置して調査・検討。
- ・ 評価専門調査会の調査・検討の中間とりまとめを行い、平成15年度予算の優先順位付け作業に反映(10月中旬)。総合科学技術会議で11月迄に評価の最終結論を得て、推進体制の改善や予算配分に反映。